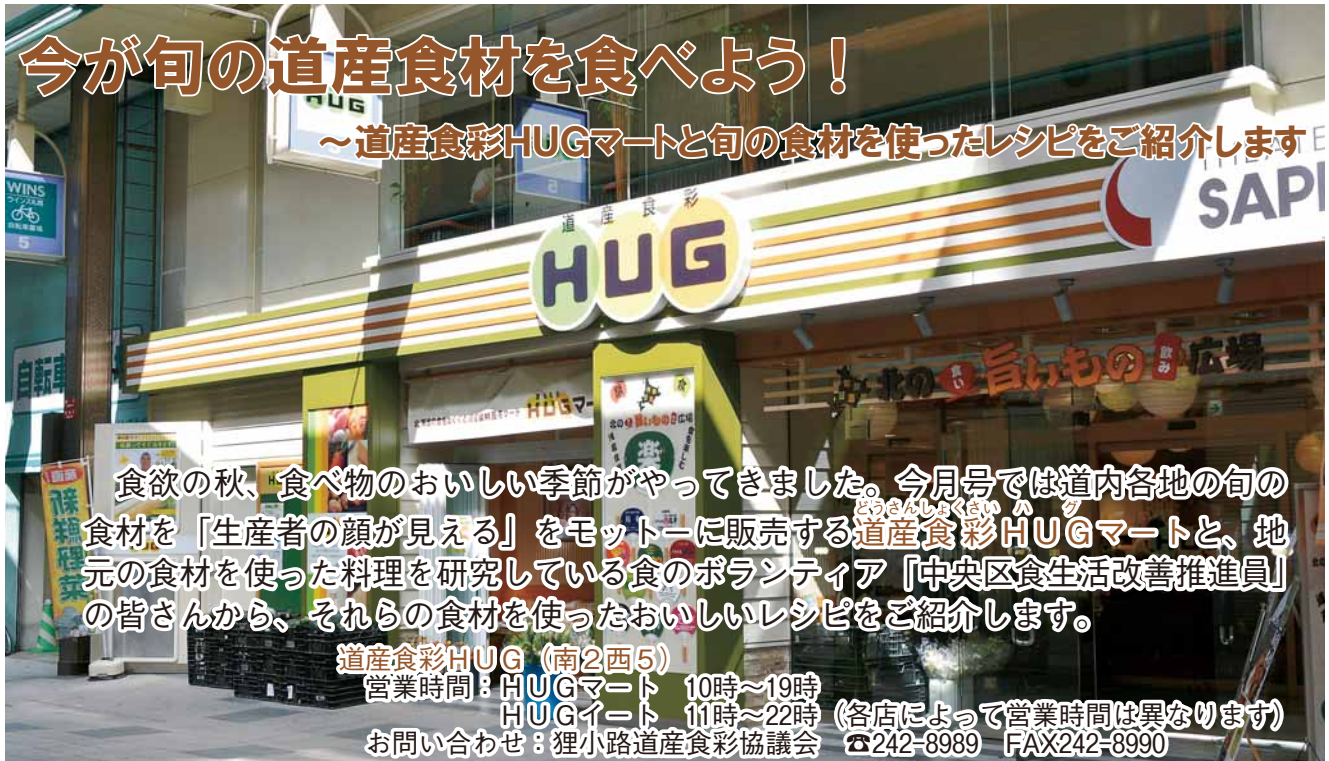


今が旬の道産食材を食べよう！

～道産食彩HUGマートと旬の食材を使ったレシピをご紹介します～



食欲の秋、食べ物のおいしい季節がやってきました。今月号では道内各地の旬の食材を「生産者の顔が見える」をモットーに販売する道産食彩HUGマートと、地元の食材を使った料理を研究している食のポランティア「中央区食生活改善推進員」の皆さんから、それらの食材を使ったおいしいレシピをご紹介します。

道産食彩HUG（南2西5）

営業時間：HUGマート 10時～19時

HUGイート 11時～22時

（各店によって営業時間は異なります）

お問い合わせ：狸小路道産食彩協議会 ☎242-8989 FAX242-8990

□道産食彩HUGとは？

2008年12月、道内市町村に札幌市が持つ集客力や流通などの都市機能を活用してもらい、北海道全体の魅力をさらに高めていくため、道産品アンテナショップ「道産食彩HUG」が狸小路5丁目（南2西5）に開設されました。道産食彩HUGは、道内市町村や生産者から仕入れた旬の特産物約2千品目を販売するアンテナショップスペース「HUGマート」と、屋台風の小規模飲食店8店舗で新鮮な道産食材を使った料理が食べられるイートインスペースの「HUGイート」で構成されています。



▲左奥がHUGマート、右奥に進むとHUGイート



産地・生産者名・顔がひと目で分かります

◀おすすめの食べ方も紹介しています



□「生産者の顔が見える」がモットーです！

HUGマートでは、北海道内105市町村、278の農家や企業などの生産者と直接コミュニケーションを取りながら、その時々のお薦めはもちろん、隠れた名産品を発掘するなど、厳選した特産物を販売しています。農産物や生鮮食品には産地、生産者の名前や顔写真などの情報を提示していますので、「どこで」「誰が」作ったかひと目で分かり、安心して食べることができます。

「取れたて」をお届けしています！

▲当別町は全国有数のお花の産地です

当別町から朝取れたての野菜やお花を納品している狩野菊恵（かりの・きく）さんにお話を伺いました。年300日以上HUGマートに通っています

当別町の特産品であるお花や季節ごとの野菜を、年間300日以上HUGマートに納品しています。当別町から札幌までは車で40分程ですから、その日の朝、取ってから1～2時間のまだ水が滴っている野菜を提供することができます。

皆さんの反応が生産者のモチベーションです

「こんな野菜はないの？」といったリクエストが、これまで作っていなかった品種を作るきっかけになることもありますし、何よりも札幌の方々が当別の野菜を食べて「おいしいね」と言ってくることが、農家の方々のモチベーションにもなっています。